

第2回 広域計画策定委員会の質疑・意見に係る回答要旨及び検討結果等一覧

R2.10.8 広域計画策定委員会
資料 2 - 1

※ 右欄の数字は、資料 2-2 の修正表の番号と対応しています。

No	事業項目及び意見・要望事項	検討結果及び回答事項等	修正表番号
★ 全般に関すること			
A	SDG s の目標が書かれているが、唐突である。知らない人が多いため、突然で何だろうと思う。分かりやすい記述をして欲しい。	<p>第2回委員会時の回答 次回までに記載内容を変えさせていただきたい。</p> <p>検討結果 修正表のとおり、SDG s の説明及び本計画からその表記も加えることとして一部修正した。</p>	2
B	副市長村長会は通っているか。SDG s について意見はなかったか。必須なのか。	<p>第2回委員会時の回答 今日の案件は諮っている。必須ではないが、策定方針としてSDG s も見据えて進めていくことになっている。</p>	—
C	<p>広域計画を答申した後、どのような使われ方をするのか。広域連合が運営していくうえで指針にしていくのか、住民にも知らしめて理解していただき協力を取り付けていくのか。</p> <p>ということは、広域連合を運営する上での指針という事で良いのか。</p>	<p>第2回委員会時の回答 「広域連合が掲げる目標や事務処理の方針を具体的に示すとともに、広域連合や関係市町村が役割分担を明確にし、事務処理を行っていくための指針として策定」している。広域連合で行う事業は、関係市町村では全く行わなくなる（ごみ処理、認定審査会等）ため、その役割を明確にし方針を決めている。自治法上、広域計画は議会の議決が必要である。住民の皆さんからはパブコメにてご意見を頂く予定である。</p> <p>その通りである。 広域連合の周知度も低い。PRも含め、パブコメができれば。</p>	—

No	事業項目及び意見・要望事項	検討結果及び回答事項等	修正表番号
◎ 広域計画改定にあたり			
D	3ページの世帯や人口だが、5年計画のため、5年後の予測（予測数値の根拠もはっきりしながら）がどうなっているか大事な数値ではないか。	<p>第2回委員会時の回答 検討させていただきたい。</p> <p>検討結果 参考資料として「1 長野地域の振興整備のための事業の実施に関連して広域連合及び関係市町村が行う事務に関する事」において、人口予想のグラフを掲載した。</p>	6
①長野地域の振興整備のための事業の実施に関連して広域連合及び関係市町村が行う事務に関する事			
E	5ページの連携中枢都市圏構想だが、この書き方だと広域連合が推進するように読めてしまう。これは国の施策で、長野市が中心となって進めているものであり、これでは分かりにくい。 また連携中枢と広域連合の整理が難しい。広域連合の関連性をもう少し説明したほうが、住民にはわかりやすいのでは。	<p>第2回委員会時の回答 次回までに記載内容を変えさせていただきたい。</p> <p>検討結果 連携中枢に関しては、広域連合ではなく長野市と関係市町村が行うものであり、広域連合の事務事業ではないため、一部削除し訂正した。</p>	4・5
F	6ページの最後の文章。「これにより」という続き方はおかしいのではないか。	<p>第2回委員会時の回答 次回までに記載内容を変えさせていただきたい。</p> <p>検討結果 連携中枢に関しての記述を削除し、あわせて「これにより」の表記も削除した。</p>	5
G	6ページの下の方。何年の実施か書いていないものがある。整合性を取るためには書いたほうが良い。	<p>第2回委員会時の回答 次回までに記載内容を変えさせていただきたい。</p>	5

No	事業項目及び意見・要望事項	検討結果及び回答事項等	修正表番号
		検討結果 実施年度を加筆した。	
H	運用益で行っている事業（プロモーション映像、長野地域スポーツ振興事業）、今年度だと予算規模はどのくらいか。	第2回委員会時の回答 今年度の予算規模は、500万円ほど。	—
I	魅力ある地域づくりの事業とは別に、プロスポーツチームとの交流が別に載せてあるが、この先もやっていく事を特別に言いたいのか。	第2回委員会時の回答 昨年度は県の元気づくり支援金も活用し、ボランティア体験も行った。県のしあわせ信州創造プラン2.0の長野地域計画中にも、文化とスポーツを親しむ豊かな生活環境づくりの中でも位置付けられており、まだ2年ある。その間はこのように展開していければと考えている。なお、本年度はジャーナリズム体験を行う予定である。	—
②高齢者福祉施設等の管理及び運営に関すること			
J	意見 分科会の意見も少し集約すると、高齢者施設は社会に必要なことは間違いない。ただし広域連合で運営していく事が経営的・制度的に少し厳しくなってきた。今後、広域連合から施設の経営をどうするのか、いろいろな議論をしてきたが、原則として民間に移譲をしていくのが必要である。ただし施設にいる職員が、課題である。介護保険制度により、措置から契約、介護報酬となり、経営という視点が大きくなった。広域連合の施設は老朽化し、多面的な問題が出て来ており、慎重に考えて行かなければならない課題があると思っている。	※意見のみ、回答なし。 検討結果 現在の状況について説明を加え、加筆修正した。	11
K	意見 高齢者福祉施設を運営していくのは、財政的にきつい。充足率が上がればと	※意見のみ、回答なし。	—

No	事業項目及び意見・要望事項	検討結果及び回答事項等	修正表番号
	は思うが。しかし何かアイデアがあるのではとってしまう。この後の分科会で話していただければと思う。		
L	14 ページの表。現状、どんな施設があるかということ。最初に区分がないほうが良いのではないか。施設名の後で良いのでは。	検討結果 訂正した。	7・9
M	(1) (2)・・・の<>はいらないのではないか。	検討結果 訂正した。	10
③老人ホーム入所判定委員会の設置及び運営に関すること			
N	19 ページ「迅速な対応に努めています」となっているが、今まで要否の判定にどのくらい時間がかかっているか、データとして何か持っているのか。 一般の方が目にしたとき、判定を必要な方は、非常に興味を持たれているところ。年3回の委員会という、その機会しかないのか。広域連合で判定をするので、市町村からどのくらい来るのか、関心があるところ。 申請したがなかなか判定してくれない等、中にはどんどん進んでしまう人もいようなので、その辺のところをちゃんと伝えるような記述が出来たら。広域連合としては短い期間で対応しているのであれば、これから先、どのような形で問い合わせが来るのか見えるような形で記述が出来たら。 本当は通してどのくらいで、それをなお縮めることができるなら、計画の中に入れられれば、より分かりやすいと思ったので。	第2回委員会時の回答 入所判定は、市町村から報告が上がって来たら判定委員会を行う。市町村が挙げてくるまでの期間は把握していないが、年3回の定例会の直近のものはずぐに。3回の判定時まで待てない場合は、持ち回りの手法により、速やかに判定を行うよう努めている。急ぐべきものは1カ月に満たない範囲内で判定しているのが実績である。 現時点で受け取ってからの時間をデータで把握しているわけではないので、この計画で時間的な表記は困難だと思っているが、文章で補えるような形で次回までに加筆したい。 検討結果 加筆修正した。	13
O	経緯について。長野市、須坂市、更埴市（現千曲市）だけが該当なのか。広域圏内の該当者がいれば、その施設に入所できるのか。 いずれにしても、広域圏内の全住民が対象であるという事で良いか。	第2回委員会時の回答 関係の全市町村が対象である。施設入所が妥当かどうかの判定のため、実際の施設の入所には、施設毎の判断となる。	13

No	事業項目及び意見・要望事項	検討結果及び回答事項等	修正表番号
	<p>これだけ見ると、なぜ広域でやるのかという感じである。広域連合でやると時間がかかる。密着している市町村で行うのが一番スピーディーである。</p> <p>3つの市から要請があったからとなっているが、だったら3つでやればいいのか、連携中枢でやればいいのか、という話になってしまう。なぜ広域連合でやるのか、説明が必要では。その辺を検討して欲しい。</p>	<p>ご指摘のとおりである。</p> <p>「3市からの要請をきっかけに、長野広域圏内の支援を必要とする方について入所判定委員会を設けて対応する」というような記載にしたい。</p> <p>検討結果 加筆修正した。</p>	
P	<p>この入所判定委員会は、介護認定とは別か。</p>	<p>第2回委員会時の回答 別である。次の項目で説明する。</p>	—
④介護認定審査会の設置及び運営に関連して広域連合及び関係市町村が行う事務に関すること			
Q	<p>23ページ、今後の方針で「公平・公正で適正」とは何なのか。「迅速な審査・判定」の迅速とは。「丁寧な説明」の丁寧とは。</p> <p>もう少し、あるべき姿・目指したい姿を具体的に挙げて行かないと、計画がうまく行っているのかいないのか、いいのか悪いのか、令和7年度にはどうなっていきたいのかが見えてこない。</p> <p>全体としてもそうだが、広域連合はどのような仕事をどんな風にしなければならないのかをきちんと謳い、それに向かって進んでいくことが、あるべき姿ではないか。</p> <p>ということは書かないのか。このままだと抽象的ではないか。県の行政評価も非常に細かいチェックポイントでやっている。到達点が見えない。検討を願いたい。</p> <p>意見</p>	<p>第2回委員会時の回答 ご指摘のとおり。精度の運用上、私たちが常に守るべきものを精神論的に記載している。</p> <p>介護認定は、私たちが処理してから保険者（市町村）に返すまで、14日以上かかるため、14日以内にするという具体的な目標を設けようかと検討していたが、全ての記載項目で具体的な目標数値を出せないため、今回は数値で目標を示すのは控えることとした。</p> <p>検討結果 広域連合に共同設置したことについて明記し、加筆修正した。</p>	<p>14</p> <p>15</p>

No	事業項目及び意見・要望事項	検討結果及び回答事項等	修正表番号
	<p>30 の合議体があり、数字をだすと競い合いになってしまい、公平・公正が損なわれる恐れがある。14 日出してしまうと、先生方に水を差すようになる。慎重にやらないと。</p> <p>認定は、保険者に申請をあげてから 1 カ月以内に行わなければいけないと決まっている。もし載せるのであれば、広域でやる必要性を記載してもらったほうが良いのでは。</p>		
R	<p>介護認定の異議申し立てはどのくらいあるのか。</p>	<p>第2回委員会時の回答</p> <p>異議申し立ては、申請を受ける保険者（市町村）が判定結果に関する異議申し立てを受け付けている。各市町村の受付件数までは把握できていないが、3 市については年間数件あると聞いている。</p>	—
⑤障害支援区分認定審査会の設置及び運営に関連して広域連合及び関係市町村が行う事務に関すること			
S	<p>※ 特に意見・質疑なし</p>		—
⑥ごみ焼却施設及び最終処分場の設置及び管理に関連して広域連合及び関係市町村が行う事務に関すること			
T	<p>29 ページの表で「集団回収」とは、何を指すのか。</p> <p>資源ごみと主体が違うということか。</p> <p>違いが分かるように書いておいて欲しい。</p>	<p>第2回委員会時の回答</p> <p>各市町村が行っているものだが、例えばPTAや老人クラブなど、地域の団体が古紙等の資源ごみを自主的に回収しリサイクルするもの。</p> <p>資源ごみは集積所で集めるもの。</p> <p>修正します。</p> <p>検討結果</p> <p>「集団回収」の表記を、「集団回収（資源）」に修正した。</p>	17

